



少しずつ でも 慎重に...

和歌山県の緊急事態宣言が解除されて1週間。学校は休業要請が続いたままですが、少しずつ分散登校日を増やしてきています。先週は各学年とも週2回、今週は3年生は3回と徐々に回数を増やしてきています。来週は、1・2年生は3回、3年生4回に増やします。登校回数が増えてきたので体育館ではなく、教室でクラスを2つに分けて分散授業を行っています。

先週、教室での授業を終えて帰る皆さんに「授業どうだった？」と聞くと、「楽しかった」という人もいましたが、どちらかという久しぶりの授業で「疲れた」「しんどかった」という声が多かったように思います。1年生は、初めて校舎の2階より上に上がりました。まだ、学級を半分に分けて40分の授業、しかもマスクをつけて友達と話し合うことのない授業形態なので、いつも通りとは言いがたいのですが、体育館よりはずいぶん授業らしくなってきました。

また、登校しない日は、学級ごとにZOOMで朝の会を行っています。ご家庭のICT機器やwi-fiの使用等でご協力いただきありがとうございました。大きな混乱なく始めることができました。短時間ですが、課題の確認や連絡事項を伝えたり、健康チェックができたりと、とても有意義な活動となっています。何よりも皆さんの顔を見ることができて担任も喜んでます。ただ、朝起きることができていない人も数人見受けられます。今のところ6月からは毎日登校できるのではないかと思います。規則正しい生活「早寝・早起き・朝ごはん」を心がけてください。

世の中全体が少しずつ元の生活に戻ってきつつありますが、「新しい生活様式」が推奨されているように完全に元通りとはいきません。学校でも机やドアノブなどの消毒はもちろんのこと、手洗い・うがい・消毒、三密を避けるなど十分に注意しながら、少しずつ教育活動を進めてまいります。

保田組様からマスクをいただきました。

保田組様から、市内の全小中学生に一人30枚ずつマスクをいただきました。毎日マスクが必要な中で大変有り難く頂戴しましたのでご紹介いたします。

ちょっと気づいたこと...

早いもので、5月も中旬を過ぎましたが、1年生の皆さんの靴がとても“白くてきれい”なのです。グラウンドで遊ぶことも体育の授業をすることもなく外出することも控えているからでしょう。1年生の靴の白さに今の世の中の様子を見た思いでした。

